

# 久米・ア。ポアJVに決定!

仮称久居ホールの設計コンペ

## 平成30年に完成予定

津市久居東鷹跡町の久居総合支所跡に建設を計画している仮称津

市久居ホールの設計業務委託の選定で、津市

は16日（水）、久米・ア

ポア共同企業体を最優先候補者に決めた。

公募型プロボーザル

方式（提案型）で審査

委員会（委員長・大月

淳三重大学大学院工学

研究科准教授）を設置

し「技術提案」「費用」

を評価。2会の審査を

経て決定した。

JV（共同企業）の

久米設計は東京都に本

所。ホテル、会館、病

院等を多く手がけてい

る。（株）アポア（浜

田強代表取締役社長）

は津市藤方に本社があり、建築設計、建設業



ガーデニング、環境事業など幅広く事業展開している。

東鷹跡町の敷地は1万1688m<sup>2</sup>。建築面積は延べ7千m<sup>2</sup>以内で、

700席のホール、舞台、スタジオ、展示ギャラリ

ー、情報ラウンジ、市

民活動室、久居総合支

所サテライト、防災セ

ンターを設置する。

採用された計画は、

市民の日常文化活動を

最重要視。身元密着型

の「育成型文化施設」

を提案。市内の大型3

ホールが音楽志向のた

めに、演劇・舞台系を

意識して、音楽や伝統芸能にも高次元で対応する多目的ホールにして、利用者のニーズに応える。

また、構造形式から維持管理に至まで、ローコストでハイスペックな文化施設を実現するとして、大庇（ひさし）による日射カット、自然エネルギーの利用を大

胆に取り入れている。

基本・実施設計の期

限は平成29年2月28

日。設計完了後、29年

7月に着工し、翌30年

12月に完成予定。総工

費は約40億円。